

第4部 参考資料

第1章 調査票見本

男女共同参画社会の実現に向けた市民意識調査

【調査ご協力のお願い】

この調査は、男女共同参画に関するいろいろな問題について、市民の皆様の率直なお考えや現状などをお伺いし、今後のよりよい男女共同参画を推進するための基礎資料として活用するものです。

そこで、鳥栖市内にお住まいの20歳以上の方の中から、無作為に2,000名を抽出させていただいた結果、あなた様にこの調査をお願いすることになりました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的な数値として処理した上で活用させていただきますので、個人の回答がそのまま発表されることは一切ありません。また、本調査の目的以外に使用することもありますので率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

平成23年9月 鳥栖市

《ご記入にあたってのお願い》

- ① この調査票は、封筒のあて名の方が調査の対象者となりますので、必ずあて名ご本人の方がご回答をお願いします。
- ② この調査票は、全部で13ページまであります。回答は、この調査票に直接ご記入ください。
- ③ 回答は、質問ごとに用意した選択項目の中から、あてはまる番号(1.2.3.…)に○印をつけてください。「その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に()内にお書きください。
- ④ 回答数が「3つまで」といった場合は、○印の数は1つでも2つでも結構です。
- ⑤ ご記入いただいた調査票は、10月7日(金)までに 同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、郵送により返送してください。回答者様の氏名や住所を記入する必要はありません。

◆ 調査についてのお問い合わせ先

鳥栖市役所市民協働推進課 男女参画国際交流係

(電話) 0942-85-3508 (FAX) 0942-83-3310

(E-mail) kyoudou@city.tosu.lg.jp

最初にあなたご自身のことについておたずねします

F1 あなたの性別は（○は1つ）

1. 女性	2. 男性
-------	-------

F2 あなたの年齢は（○は1つ）

1. 20歳代	2. 30歳代	3. 40歳代
4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳以上

F3 あなたは結婚（事実婚を含む）されていますか（○は1つ）

1. 未婚	2. 既婚（共働きである）	3. 既婚（共働きでない）
4. 死別した	5. 離婚した	6. その他（ ）

F4 あなたの家族構成はどれですか（○は1つ）

1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ
3. 2世代世帯（親と子）	4. 3世代世帯（親と子と孫）
5. その他 具体的にお書きください 〔 〕	

F5 現在、ご家族に次にあげる方はおられますか（あてはまるものすべてに○）

1. 未就学児（小学生未満）	2. 小・中学生	3. 高校生
4. 専門学校生	5. 大学・短大生	6. 65歳以上の人

F6 鳥栖市に住んで何年になりますか（○は1つ）

1. 5年未満	2. 5年～9年
3. 10年～19年	4. 20年以上

F7 あなたの今の生活全般の満足度はいかがですか。（ア）から（ウ）の項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。（イ）、（ウ）の事柄に該当されない方は、5に○をつけてください。

	満足している	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満である	該当しない
(ア) 女性（男性）として	1	2	3	4	
(イ) 母親（父親）として	1	2	3	4	5
(ウ) 妻（夫）として	1	2	3	4	5

結婚と家庭についておたずねします

問1 次のうち、あなたのご意見に近いものはどれでしょうか。

(ア)から(オ)の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらともいえない	どちらかといえば反対	反対
(ア) 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
(イ) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4	5
(ウ) 女性は結婚したら自分のことより、夫や子どもなど家庭を中心に考えて生活したほうがよい	1	2	3	4	5
(エ) 結婚して、必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4	5
(オ) 結婚して、相手に満足できないときは離婚すればよい	1	2	3	4	5

問2 あなたのご家庭では、次にあげるような日常的な事柄は、主にどなたの役割ですか。

(ア)から(サ)の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

また、(キ)、(ク)、(ケ)の事柄については、子どもや親など該当される方がいない場合は、7に○をつけてください。

※「ひとり暮らし」と答えた方は、次の問3へお進みください。	主に妻・母親が行っている	どちらかといえば妻・母親が行っている	両方同じ程度	どちらかといえば夫・父親が行っている	主に夫・父親が行っている	その他の人	子どもや親など該当する人がいない
	1	2	3	4	5	6	
(ア) 掃除をする	1	2	3	4	5	6	
(イ) 洗濯をする	1	2	3	4	5	6	
(ウ) 食事のしたくをする	1	2	3	4	5	6	
(エ) 食事のあとかたづけをする	1	2	3	4	5	6	
(オ) 日々の家計支出の管理をする	1	2	3	4	5	6	
(カ) 高額な商品や土地、家屋の購入	1	2	3	4	5	6	
(キ) 子どもの世話・しつけをする	1	2	3	4	5	6	7
(ク) 親の世話(介護)をする	1	2	3	4	5	6	7
(ケ) PTA活動、子どもクラブなどの活動へ参加する	1	2	3	4	5	6	7
(コ) ふだんの近所づきあいをする	1	2	3	4	5	6	
(サ) 自治会、老人クラブ、婦人会、安全・安心などの地域活動へ参加する	1	2	3	4	5	6	

子育てと教育についておたずねします

- 問3** あなたは、子どものしつけや教育についてどのような考え方をお持ちですか。
 (ア)から(エ)の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。
 ※現在お子さんのいらっしゃる方も、考え方をお答えください。

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらともいえない	どちらかといえば反対	反対
(ア) 男女にはそれぞれの役割があるので、女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てる	1	2	3	4	5
(イ) 女の子も男の子も、同等に経済的に自立できるよう職業人としての教育が必要だ	1	2	3	4	5
(ウ) 男女の区別なく炊事・掃除・洗濯など、生活に必要な技術を身につけさせる	1	2	3	4	5
(エ) 男女の平等や一人一人の個性を生かすことを家庭で話し合うことが必要だ	1	2	3	4	5

- 問4** あなたは、「女の子らしく」、「男の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワードは何ですか。次の(ア)、(イ)の項目ごとに、3つまで選んで○をつけてください。

(ア) 女の子らしく

1. たくましい	2. 静か
3. やさしい	4. 元気
5. 強い	6. きれい
7. 勇気	8. 誠実
9. 思いやり	10. 温かい
11. ひかえめ	12. 自制心
13. ユーモア	14. 独立心
15. 知性	16. 決断力
17. 清らか	18. カッコいい
19. かわいい	20. 上品
21. その他 具体的にお書きください	
[]

(イ) 男の子らしく

1. たくましい	2. 静か
3. やさしい	4. 元気
5. 強い	6. きれい
7. 勇気	8. 誠実
9. 思いやり	10. 温かい
11. ひかえめ	12. 自制心
13. ユーモア	14. 独立心
15. 知性	16. 決断力
17. 清らか	18. カッコいい
19. かわいい	20. 上品
21. その他 具体的にお書きください	
[]

問5 あなたは、男女共同参画社会づくりのために、小・中・高等学校における学校教育の中で、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する
2. 生活、進路指導に、男女の区別なく能力や個性を生かせるよう配慮する
3. 座席や名簿に男女を分ける習慣をなくす
4. 教員自身の男女共同参画の意識高揚の研修を行う
5. 校長や教頭に女性を増やす
6. 性暴力やセクハラを相談できる環境を整備する
7. 保護者会などを通じて、保護者に男女共同参画の啓発をする
8. その他（具体的にお書きください： _____)

問6 わが国では依然として少子化傾向が続いていますが、あなたは、その理由は何だと思えますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 子育てのための経済的な負担が大きいため
2. 出産・育児の肉体的・心理的な負担が大きいため
3. 晩婚化による年齢的な理由から
4. 女性が仕事をしながら子育てをするのが困難だから
5. 子育てを支援するためのサービス（保育所・児童クラブ等）が不足しているから
6. 夫の育児に対する協力が少ないから
7. 育児に対しての不安を持つ人や自信がない人が多いから
8. 子どもをとりまく社会環境に不安があるから
9. 親が子育てよりも自分達の生活を楽しみたいと考えているから
10. 生き方が多様化し、結婚・子育ての生活を選ばない人が増えたから
11. 雇用の不安など、将来の暮らしに希望が持てないから
12. その他（具体的にお書きください： _____)

職業と健康についておたずねします

問7 あなたは現在、職業についていますか（パート、アルバイト、家業の手伝いも含みます。ただし、学生アルバイトは含みません）。次の中から1つを選び○をつけてください。

1. 職業についている ↓ 問7-A、問7-Bへ	2. 以前、職業についていたが、 現在は、職業についていない ↓ 問7-C、問7-Dへ	3. 今まで職業についたことがない ↓ 問7-C、問7-Dへ
--------------------------------	--	--------------------------------------

問7で「1. 職業についている」とお答えの方にお聞きします

▶ **問7-A** あなたは、どのような形態で働いていますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 事業主	2. 正社員、正職員
3. 嘱託、契約社員	4. 派遣社員
5. パートタイム	6. アルバイト
7. 臨時、日雇い	8. SOHO(在宅でパソコンを使うなどして仕事を行うスタイルのこと)
9. 家業（お店や農林漁業など）の手伝い	10. その他 具体的にお書きください 〔 〕

▶ **問7-B** あなたが現在、職業についているのは、どういう理由からですか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 生計を維持するため	2. 住宅ローンや借金を返すため
3. 将来にそなえて貯蓄するため	4. 経済的に自立するため
5. 自分の自由になるお金が欲しいから	6. 自分の能力、技術、資格をいかすため
7. 社会に役立ちたいから	8. 気持ちにハリを持ちたいから
9. 働くのは人間として当たり前だから	10. 家業だから
11. その他（具体的にお書きください： 〕	

問7で「2. 職業についていない」、「3. 職業についたことがない」とお答えの方にお聞きします

▶ **問7-C** あなたが現在、職業についていないのは、どのような理由からですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 家事も立派な仕事だから	2. 年をとったから、退職したから
3. 生活に困らないから	4. 自分の健康状態が思わしくないから
5. 家事・育児との両立が困難だから	6. 病人や老親などの介護があるから
7. 自分に適した仕事がないから	8. 働く場所がないから
9. 特に理由はない	10. その他 具体的にお書きください 〔 〕

▶ **問7-D** あなたは今後、職業を持ちたいですか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 今職業を探している	2. そのうち職業を持つつもり	3. 職業を持つつもりはない
--------------	-----------------	----------------

問 8 あなたは、女性が職業を持つことについて、どう思いますか。次の中から1つ選んで
○をつけてください。

1. ずっと職業を持っているほうがよい
2. 結婚するまでは職業を持ち、あとは持たないほうがよい
3. 子どもができるまで職業を持ち、あとは持たないほうがよい
4. 子どもができたら職業をやめ、子どもに手がかからなくなって再び持つほうがよい
5. 女性は職業を持たないほうがよい
6. その他（具体的にお書きください： _____）
7. わからない

問 9 あなたは、女性が職業を持ち続けることを困難にしていることがあるとすれば、それは何だと思えますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 育児
2. 高齢者や病人の介護
3. 夫の転勤
4. 家事
5. 家族の理解や協力が得られないこと
6. 女性の能力が正当に評価されないこと
7. 仕事の内容にやりがいがないこと
8. 長く働けるような職場の条件・制度が不十分
9. 結婚、出産等により退職した女性の正社員としての再雇用制度が不十分
10. 昇進、教育訓練などでの男女の不公平な取扱い
11. セクシュアル・ハラスメント
12. 女性にはできない仕事が多いという考え方
13. その他（具体的にお書きください： _____）
14. 特にない

問 10 あなたは男性、女性それぞれの仕事と家庭の関わり方は、どのような形が好ましいと思えますか。(ア)、(イ) それぞれに、次の中から1つずつ選んで○をつけてください。

(ア) 男性の関わり方

1. 主に仕事を優先する
2. どちらかといえば仕事を優先する
3. 仕事と家庭に同程度かかわる
4. どちらかといえば家庭を優先する
5. 主に家庭を優先する

(イ) 女性の関わり方

1. 主に仕事を優先する
2. どちらかといえば仕事を優先する
3. 仕事と家庭に同程度かかわる
4. どちらかといえば家庭を優先する
5. 主に家庭を優先する

問 11 あなたは、男女が共に仕事と家庭の両立をしていくためには、どのような条件が必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 給与等の男女間格差をなくすこと
2. 年間労働時間を短縮すること
3. 男性の家事・育児への参加を促進すること
4. 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境をつくること
5. 育児休業・介護休業中の賃金その他を充実すること
6. 育児休業・介護休業の取得が、その後の給与や職場の地位に不利益とならないようにすること
7. 地域や職場内の保育施設の充実や保育時間の延長など、保育サービスを向上すること
8. 育児や介護のために退職した職員をもとの会社で再雇用する制度を導入すること
9. 在宅勤務やフレックスタイム制度など、柔軟な勤務制度を導入すること
10. 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
11. その他（具体的にお書きください：)

問 12 男性にお聞きします。あなたは、日常生活の中で「男もつらい」と感じたことがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 妻子を養うのは男の責任だと言われる
2. 男なのに酒が飲めないのかとからかわれる
3. 仕事の責任が重く、仕事できて当たり前だと言われる
4. 力が弱い、運動が苦手だとからかわれる
5. その他（具体的にお書きください：)
6. 特にない

問 13 あなたは、女性の体を保護するために、男女とも知っておいたほうがよいことは、どのようなことだと思いますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 妊娠・出産に関すること
2. 更年期障害・婦人科疾患に関すること
3. 性感染症・エイズに関すること
4. 妊娠中絶が母体に与える影響に関すること
5. 避妊に関すること
6. 不妊症に関すること
7. その他（具体的にお書きください：)

社会参加についておたずねします

問 14 あなたは、次のような地域社会活動に参加していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 自治会、老人クラブ、婦人会、安全・安心などの地域活動
2. P T A活動、子どもクラブなどの青少年育成活動
3. 趣味、教養、スポーツなどのサークル活動
4. 福祉、環境保全、国際交流などのボランティア活動
5. 共同購入などの消費生活活動
6. 男女共同参画を学習する会や男女共同参画に関する活動
7. その他（具体的にお書きください： _____）
8. 何も参加していない ⇒問 14-A へ

問 14 で「8.何も参加していない」とお答えの方にお聞きします

※該当しない場合は、次の **問 15** へお進みください。

問 14-A あなたが地域社会活動に参加していない理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1. 家事が忙しくて時間がないから | 2. 手がかかる子どもがいるから |
| 3. 一緒にやる友人がいないから | 4. 家族の理解、協力が得られないから |
| 5. 仕事が忙しくて時間がないから | 6. 健康的・体力的に自信がないから |
| 7. 人間関係がわずらわしいから | 8. 自分に適した活動が見つからないから |
| 9. 近くに適当な施設、場所がないから | 10. 経費がかかるから |
| 11. あまり関心がないから | 12. その他 具体的にお書きください
[_____] |

人権の尊重についておたずねします

問 15 あなたは、セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）だと感じることを経験されたことがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 異性との交際関係や結婚について聞かれた | 2. 年齢や容姿のことで不愉快な冗談を言われた |
| 3. 不必要に体をさわられた | 4. 宴会でお酌やデュエットを強要された |
| 5. 体をじろじろ見られた | 6. その他 具体的にお書きください
[_____] |
| 7. 特にない | |

問 16 あなたは今までに、配偶者や恋人※から、次のような行為をされた経験がありますか。
 (ア)から(サ)の項目ごとに、あてはまる番号を 1つずつ選んで○をつけてください。
 配偶者や恋人がいない方は、(ア)の欄の4に○をつけてください。

※婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者 や元恋人も含みます。	何 度 も 経 験 し た こ と が あ る	一、二 度 経 験 し た こ と が あ る	ま っ た く な い	配 偶 者 や 恋 人 は い な い
(ア) 命の危険を感じるぐらいの暴行を受けた	1	2	3	4
(イ) 医師の治療が必要となる程度の暴行を受けた	1	2	3	
(ウ) 医師の治療が必要とされない程度の暴行を受けた	1	2	3	
(エ) いやがっているのに性的な行為を強要された	1	2	3	
(オ) 見たくないのにポルノビデオ・雑誌を見せられた	1	2	3	
(カ) 何を言っても無視され続けた	1	2	3	
(キ) 交友関係や電話（携帯電話）を細かく監視された	1	2	3	
(ク) 「誰のおかげで生活できるんだ」とか 「かいしょうなし」と言われた	1	2	3	
(ケ) 大声でどなられたり、暴言を吐かれた	1	2	3	
(コ) 生活費をわたさないなど、経済的におさえつけ られた	1	2	3	
(サ) その他 具体的にお書きください 〔 〕	1	2	3	

問 16-A へ

問 16 で「経験したことがある」とお答えの方にお聞きします

※該当しない場合は、次の **問 17** へお進みください

問 16-A その時どうしましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 我慢した | 2. 自分から謝った |
| 3. 抵抗してやり返した | 4. 家族・親族に相談した |
| 5. 友人に相談した | 6. 婦人相談所や市役所などの窓口に相談した |
| 7. 医師やカウンセラーに相談した | 8. 民間の支援グループに相談した |
| 9. 警察に通報した | 10. 逃げた |
| 11. 家を出た | 12. 離婚した |
| 13. 相談しようと思わなかった | 14. その他 具体的にお書きください |
| 〔 〕 | |

問 16-A で「1. 我慢した」、「13. 相談しようと思わなかった」とお答えの方にお聞きします

問 16-B それはなぜですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. どこ（誰）に相談してよいかわからなかったから
2. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
3. 相談しても無駄だと思ったから
4. 相談したことが分かると、仕返しをされたり暴力がひどくなったりすると思ったから
5. 相談担当者の言動により不快な思いをすると考えたから
6. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままでやっていけると思ったから
7. 世間体が悪いから
8. 他人を巻き込みたくなかったから
9. 被害を受けたことを忘れたかったから
10. 自分にも悪いところがあると思ったから
11. 相談するほどのことではないと思ったから
12. その他（具体的にお書きください： _____)

問 17 あなたは、性犯罪、売買春、ドメスティック・バイオレンス（配偶者や恋人からの暴力）、セクシュアル・ハラスメント等による被害をなくすためにはどうしたらよいと思いますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 法律・制度の制定や見直しを行う
2. 犯罪の取り締まりを強化する
3. 捜査や裁判での担当者に女性を増やし、被害女性が届けやすいようにする
4. 被害者を支援し、暴力に反対する市民運動を盛り上げる
5. 専門カウンセラーを設置した被害者のための相談所等を整備する
6. 家庭・学校・職場・地域で、男女平等や性についての教育を充実させる
7. 被害者を保護するための施設を整備する
8. 性や暴力に関する過度な表現について、メディアが倫理規定を強化する
9. わいせつな内容のビデオソフトやゲームソフトなどの販売や貸出しを制限する
10. その他（具体的にお書きください： _____)
11. 特に対策の必要はない

男女共同参画社会についておたずねします

問 18 あなたは、男女共同参画に関する次のような用語を、どの程度ご存じですか。(ア) から (ク) の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	内容を 知っている	聞いたことはある が内容は知らない	知らない
(ア) 男女共同参画社会基本法	1	2	3
(イ) 男女雇用機会均等法	1	2	3
(ウ) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 (DV防止法)	1	2	3
(エ) 育児・介護休業法	1	2	3
(オ) ジェンダー (社会的文化的につくられた性差)	1	2	3
(カ) ポジティブ・アクション (積極的改善措置)	1	2	3
(キ) ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)	1	2	3
(ク) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する健康と権利)	1	2	3

問 19 あなたは、次にあげるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。(ア) から (ク) の分野ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	女性の方が優遇されている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば男性の方が優遇されている	男性の方が優遇されている
(ア) 家庭生活で	1	2	3	4	5
(イ) 職場で	1	2	3	4	5
(ウ) 学校教育の場で	1	2	3	4	5
(エ) 地域活動・社会活動の場で	1	2	3	4	5
(オ) 政治の場で	1	2	3	4	5
(カ) 法律や制度のうえで	1	2	3	4	5
(キ) 社会通念・慣習・しきたりなどで	1	2	3	4	5
(ク) 社会全体で	1	2	3	4	5

問 20 あなたは、政治や行政において、政策の企画や方針決定の過程に女性の参画が少ない理由は何だと思えますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 女性自身が、社会進出に対して積極性が不十分だから
2. 家族、職場、地域において、性別役割分担や女性差別の意識があるから
3. 家族の支援や協力が得られないから
4. 女性の能力開発の機会が男性に比べ不十分だから
5. 男性中心の組織運営だから
6. 女性の能力に対する偏見があるから
7. 女性の参画を積極的に進めようと意識している人が少ないから
8. 企業経営者や団体・機関などのトップの意識が不十分だから
9. その他（具体的にお書きください： _____)
10. わからない

問 21 あなたは、鳥栖市が取り組んでいる男女共同参画に関する施策をご存じですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 鳥栖市男女共同参画行動計画
2. 男女共同参画フォーラム
3. 男女共同参画セミナー
4. 女性と人権セミナー
5. 女性人材リストの整備

問 22 あなたは、男女共同参画社会づくりを進めるために、鳥栖市は今後何に力を入れるべきだと思えますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 男女共同参画社会基本法に基づいて市の条例を制定する
2. 男女共同参画推進のための市民が集える活動拠点を作る
3. 審議会など行政の政策や方針決定の場に女性を多く登用する
4. 学校で男女平等意識を育てるなど、人権教育を充実する
5. 公民館など社会教育の場での男女平等教育を充実する
6. 女性団体活動の助成や女性リーダーを養成する
7. 女性や男性のための相談窓口を設置し、相談機能を充実する
8. 男性の家事能力を高めるための場を提供する
9. 育児休業、介護休業、再雇用制度などを充実する
10. 保育の施設・サービスや、高齢者・病人の施設や介護サービスを充実する
11. 経営者・事業主に雇用機会や労働条件面で男女平等を啓発する
12. 経営者等に男性が家事や地域活動に参加できるよう労働時間の短縮を働きかける
13. 女性の就労の機会を増やし、職業教育や職業訓練を充実する
14. 各種講座・講演会を開催し、社会活動の情報を提供する
15. その他（具体的にお書きください： _____)
16. 特にない

